

2022年4月

JETRO

ミシシッピ州
ビジネスの魅力ガイド

State of Mississippi

Jackson, Mississippi | Shutterstock

ミシシッピ州会議事堂と州都の街並み、ミシシッピ州ジャクソン

目次

Table of Contents

はじめに	3
基本情報	4
経済	
概況	6
主要産業	8
企業	13
投資インセンティブ	14
高等教育／特許	15
スタートアップ	17
ライフスタイル	18

ミシシッピ州経済の魅力 動画で早わかり

ミシシッピ州のテート・リーブス知事からのメッセージ、ミシシッピ州政府駐日代表事務所からの投資環境に関する説明をご覧頂けます



Tate Reeves

Governor

State of
Mississippi

JETRO Digital Investment Promotion Initiative

ミシシッピ州による投資環境説明・メッセージ

メッセージ付

2021年8月24日

(20分13秒)

ミシシッピ州



【免責事項】

当レポートは、日本貿易振興機構（ジェトロ）ヒューストン事務所が米国調査会社Washington CORE, L.L.C.の協力を得て制作しました。原則2021年3月時点で入手した情報に基づきますが、一部統計等2021年末までに判明した情報を加えています。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、当レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

はじめに

Preface

ミシシッピ州への投資の魅力

米国南部に位置するミシシッピ州は、全米50州の中で陸地面積では32位、人口は31位と決して規模の大きい州ではないが、そのビジネス環境の良さは近年、企業から大きな注目を集めている。ビジネスニュース専門チャンネルCNBCは2019年、同州を生活コストが最も低く、ビジネスコストでも6番目に低い州に挙げた。

2020年には企業向け立地選定マガジンArea Developmentの「最もビジネスに適した州 (Top States for Doing Business)」ランキングで11位に挙げた。このランキングを詳しく見ると、投資インセンティブプログラムの充実度は全米4位、事業認可手続きのスピードは5位、事業コストの低さは7位と米国内指折りの事業環境が整っている。また、輸送インフラも充実しており、6本の州間高速道路などの陸路交通ネットワークにより、同州からは米国企業の55%以上に1日のうちにアクセスすることが可能である。深水港を含む15の港や、ジャクソン・エヴァース国際空港 (Jackson-Evers International Airport)、ガルフポート・ビロクシー国際空港 (Gulfport Biloxi International Airport) などを擁し、海路・空路輸送インフラも整っている。

ミシシッピ州では、企業による投資と雇用創出を促進するため、ミシシッピ州経済開発庁 (Mississippi Development Authority : MDA) が中心となって、様々な補助金制度、融資制度、税優遇措置を設けている。また、ミシシッピ州のコミュニティカレッジシステムは、全国でも有数の充実した技能研修を提供し、質の高い労働力を供給している。さらに、ミシシッピ独自の州法「不法行為法2004年改革法 (Tort Reform Act of 2004)」は、訴訟制度の濫用を制限することにより、特に製造企業を保護するもので、こうした環境がミシシッピ州を全米でも有数のビジネスフレンドリーな州に位置付けている。



基本情報

Basic Information

米国南部に位置するミシシッピ州は、北側にテネシー州、東側にアラバマ州、南側にルイジアナ州とメキシコ湾、西側はミシシッピ川を挟んでルイジアナ州およびアーカンソー州と隣接している。ミシシッピ州の大半は低地で構成されており、州の西側を流れるミシシッピ川は米北部ミネソタ州からメキシコ湾まで全長約3,800キロメートル。ミズーリ川に次いで米国で2番目に長い川である。



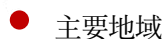
ミシシッピ州の主要都市と主な空港・港



凡例



州都



主要地域



州内で旅客利用者数の多い空港



州内で取扱量の大きい港湾



U.S.News & World Report2021年 - 大学ランキングでミシシッピ州の上位大学

①～⑩ ミシシッピ州人口ランキング上位10都市 (米国国勢調査局：2019年)

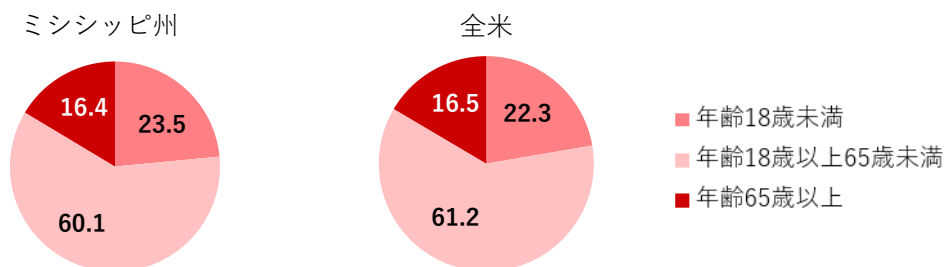


ミシシッピ州人口（単位：人）

人口*	ミシシッピ州	米国全体
2010年	2,968,130	308,758,105
2019年	2,976,149	328,239,523
人口増減率（%）	0.3	6.3

*米国勢調査局 2010年4月1日時点、2019年7月1日時点の推計。以下データは特記無い限り同局

ミシシッピ州と全米の人口に占める年齢別内訳（2019年、単位：%）



ミシシッピ州と全米の人種構成（単位：%、2019年）

人種	ミシシッピ州	米国全体
白人	59.1	76.3
黒人（アフリカ系アメリカ人）	37.8	13.4
アメリカ先住民とアラスカ先住民	0.6	1.3
アジア人	1.1	5.9
ハワイ先住民とその他太平洋諸島の住民	0.1	0.2
2種類以上の人種	1.3	2.8
ヒスパニック（ラテンアメリカ人）	3.4	18.5
白人（ヒスパニック〔ラテンアメリカ人〕以外）	56.4	60.1

ミシシッピ州と全米の25歳以上に占める高卒・大卒率（調査期間：2015～19年）

	ミシシッピ州	米国
25歳以上の高卒率	84.5%	88.0%
25歳以上の大卒率	22.0%	32.1%

ミシシッピ州 知事、連邦議員

州知事：テイト・リーブス（Tate Reeves 共和党）。現在1期目、任期は2024年1月9日迄

連邦上院議員：シンディ・ハイド・スミス（Cyndy Hyde-Smith 共和党）、ロジャー・ウィッカー（Roger Wicker 共和党）

連邦下院議員：定数4。共和党議員3議席、民主党議員1議席

日本－ミシシッピ州関係

- ・在ナッシュビル日本国総領事館管轄 在トゥーペロ名誉領事 Hon. C. Mitchell Waycaster
- ・在留邦人数 880人（2019年10月現在 総領事館資料）
- ・アメリカ州政府協会在日事務所：ミシシッピ州政府駐日代表事務所 小林 幸夫 代表

経済一概況

Economy

ミシシッピ州の経済規模（2019年）

GDP	ミシシッピ州	米国全体
名目GDP（百万ドル）	114,733	21,372,582

《参考》モロッコの名目GDP（2019年）119,871百万ドル

出所：米国経済分析局、IMF

ミシシッピ州の輸出入額（2019年）

輸出入額	ミシシッピ州 （百万ドル）	米国全体 （百万ドル）
輸出額	11,832	1,642,820
輸入額	16,906	2,493,737

出所：米国国勢調査局

ミシシッピ州の世帯数と所得（調査期間：2015～19年）

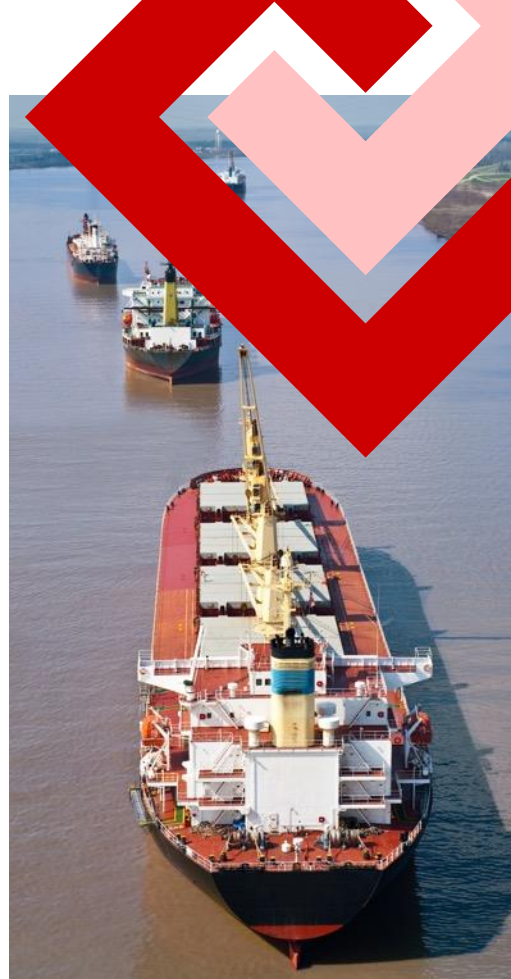
世帯・所得データ	ミシシッピ州	米国全体
世帯数	1,104,394	120,756,048
平均世帯人数	2.62	2.62
世帯所得（中央値、ドル）	45,081	62,843
貧困率（%）	19.6	10.5

出所：米国国勢調査局

ミシシッピ州の労働人口・失業者数

労働データ	2019年10月		2020年10月	
	ミシシッピ州	米国全体	ミシシッピ州	米国全体
労働人口（人）	1,281,461	164,965,729	1,291,941	161,890,197
失業者数（人）	71,472	5,947,932	95,231	11,195,747
失業率（%）	5.6	3.6	7.4	6.9

出所：米国労働統計局



ミシシッピ州ビックスバーグ

経済一概況

Economy

ミシシッピ州の職業別雇用数・平均賃金（2019年5月）

職業	雇用者数（人）		平均年間賃金（ドル）	
	ミシシッピ州	米国全体	ミシシッピ州	米国全体
全体	1,128,280	146,875,480	40,090	53,490
マネジメント	52,970	8,054,120	84,180	122,480
ビジネス・財務	34,000	8,183,750	61,740	78,130
コンピュータ・数理	13,100	4,552,880	70,670	93,760
建築・エンジニアリング	14,950	2,592,680	75,500	88,800
自然科学、社会科学	7,150	1,288,920	62,580	77,540
コミュニティ/社会サービス	14,430	2,244,310	39,840	50,480
法務	5,710	1,150,780	75,040	109,630
教育、訓練、司書	73,100	8,886,600	44,500	57,710
アート、デザイン、エンター テイメント、スポーツ、メ ディア	8,420	2,017,810	44,510	61,960
医療・看護・技師	78,860	8,673,140	65,270	83,640
医療補助	45,380	6,521,790	24,720	31,010
保安警備	32,180	3,498,800	33,820	49,880
飲食業	102,470	13,494,590	21,550	26,670
土地建物清掃メンテ	34,750	4,429,100	24,110	31,250
パーソナルケアとサービス	23,220	3,303,200	25,040	31,260
販売・営業	117,170	14,371,410	31,440	43,060
事務/管理補助	144,010	19,528,250	33,810	41,040
農業、漁業、林業	4,660	484,750	36,210	31,340
建設・採掘	42,570	6,194,140	40,870	52,580
設置、保守、修理	51,750	5,713,450	43,820	50,130
生産	104,830	9,158,980	35,740	40,140
運輸・運搬	169,140	12,532,030	39,210	37,920

データ：米国労働統計局

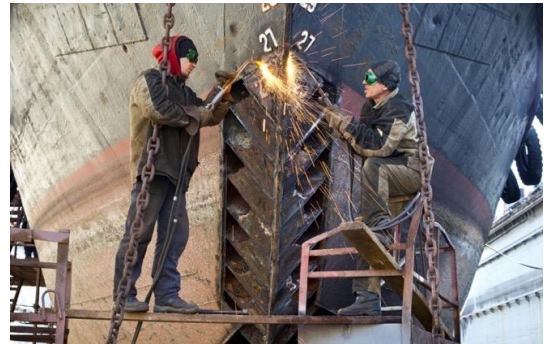
経済－主要産業

Major Industries

製造業セクターは、ミシシッピ州の総生産量の16%を占めており、労働者の12.5%を雇用している。2016年の製造業生産高を分野別で見ると、1位が自動車・自動車部品、2位が食品・飲料・タバコ製品、3位が石油・石炭製品、4位が航空宇宙・その他輸送機器、5位が機械であった。一方で、2018年時点で最も雇用の伸び率が高い製造業は、医薬品製造、航空宇宙製品・部品製造、汎用機械製造、飲料製造、医療機器・用品製造となっている。



地域別の特徴としては、メキシコ湾に面しているハリソン郡（Harrison County）とジャクソン郡（Jackson County）では造船業が盛んである。ハリソン郡には、州都ジャクソンに次いで2番目に人口の多い市ガルフポート（Gulfport）がある。ジャクソン郡は先進製造業関連の雇用数も多い。



米国航空宇宙局（NASA）のジョン・C・ステニス宇宙センター（John C. Stennis Space Center）が所在するハンコック郡（Hancock）では、航空宇宙産業が発展している。マディソン郡（Madison）やリー郡（Lee）には日産自動車とトヨタ自動車が進出し、自動車産業が発展している他、情報技術（IT）関連産業も盛んだ。



州都ジャクソンがあるヒンズ郡（Hinne）では、ヘルスケア関連雇用が多い。メンフィス州テネシー（Tennessee）に近く、ミシシッピ州で3番目に大きな市サウスヘイブン（Southaven）のあるデソト郡（DeSoto）には、物流・倉庫業が集中している。

経済－主要産業

Major Industries



ミシシッピ州の旗



先進製造業



アグリビジネス



エネルギー



ヘルスケア



自動車



造船



物流・倉庫業



航空宇宙



情報技術

ミシシッピ州の主要産業セクターには、①先進製造業、②アグリビジネス、③エネルギー、④ヘルスケア、⑤自動車、⑥造船、⑦物流・倉庫業、⑧航空宇宙、⑨情報技術などが挙げられる。

なお、主要産業の記載に当たっては、ミシシッピ州開発局（Mississippi Development Authority）ウェブサイト及び資料を参考に作成した。既に高い競争力を有する産業の他、今後の成長を見込む産業も含まれている。

経済－主要産業

Major Industries



先進製造業 *Advanced Manufacturing*

ミシシッピ州は優れた労働力、充実した人材育成プログラム、産業界との連携に積極的な大学の存在などから、先進製造業が盛んである。同州に本社を置く企業には、全米有数のナノテクノロジー企業のハイブリッド・プラスチック（Hybrid Plastics）や全米最大の変圧器メーカーのハワード・インダストリーズ（Howard Industries）、米海軍艦艇の7割を製造するハンティントン・インガルス・インダストリーズ（Huntington Ingalls）などが挙げられる。



アグリビジネス *Agribusiness*



農林業は、州の労働者の17.4%を雇用する主要産業である。州内の農場数は約3万4,700あり、農地面積は1,040万エーカー（約4万2,000平方km）に上る。産業規模の大きい順に、鶏肉・鶏卵（約24億ドル）、大豆（約15億ドル）、林業（約13億ドル）、トウモロコシ（約7.5億ドル）、綿花（約5.6億ドル）、牛肉（約2.8億ドル）など。森林面積は1,960万エーカー（7万9,318平方km）と、州の土地の65%を占める。ミシシッピに本社を置く上場企業のサンダーソン・ファームズ（Sanderson Farms）は、米養鶏業界でトップ5に入る。



エネルギー *Energy*

ミシシッピ州は、石油、天然ガス、石炭、バイオマスなど多様なエネルギー資源に恵まれている。石油メジャーのシェブロンはメキシコ湾沿いのパスカグーラ（Pascagoula）に1日当たり33万バレルの製油能力を持つ同社米国最大の製油所を持つ。州内には1万3,000マイル（約2万921km）を超えるパイプライン網が整備されている。単一ユニットとして全米最大の原子力発電所であるグランドガルフ原子力発電所（Grand Gulf Nuclear Station）も同州にある。



経済－主要産業

Major Industries



ヘルスケア Health Care

ミシシッピ州では、1963年に行われた米国初の肺移植手術から、2011年にハイブリッド・プラスチック（Hybrid Plastics）が開発した世界初の人工気管の移植など、ヘルスケア関連研究で長年に亘る実績を上げている。マッケソン・コーポレーション（McKesson）、アメリソース・バーゲン（AmerisourceBergen）、カーディナル・ヘルス（Cardinal Health）といったヘルスケア大手が同州に流通施設を置いているほか、医療機器大手のテレフレックス（Teleflex）の大規模流通施設や、バイオサイエンス・医療用製品を手がけるバクスター（Baxter）の工場などがある。同州には、メディカルスクールが2校、看護学部を設けている4年制大学が5校あり、地元のヘルスケア産業に人材を供給している。



自動車 Automotive



ミシシッピ州は自動車・同部品製造業の一大集積地である。2002年に日産自動車の部品メーカーのマレリ（当時の社名はカルソニックカンセイ）、2003年に日産自動車、2007年にワシントン州に本社を置くトラックメーカーPACCAR、2011年にトヨタ自動車 が同州に進出している。米国では、日産自動車とトヨタ自動車の双方の製造拠点がある唯一の州として、日本との強固なビジネス関係を築いている。自動車関連部品の製造も盛んで、200社を超える自動車関連製造会社が2万人以上の熟練労働者を雇用している。2015年には横浜ゴムの米国タイヤ子会社Yokohama Tire Manufacturing Mississippiが、北米向けトラック・バス用タイヤの生産を開始した。



造船 Shipbuilding

メキシコ湾に面しているミシシッピ州では古くから造船業が盛んである。メキシコ湾沿いのガルフポート港（Port of Gulfport）とパスカゲーラ港（Port of Pascagoula）は水深が深く、世界貿易へのアクセスに適しており、ミシシッピ州最大のパスカゲーラ港は外国船貨物取扱量で米国の上位港に含まれる。ミシシッピ州最大の民間雇用主であるハンティントン・インガルス・インダストリーズ（Huntington Ingalls Industries）は、1930年代からパスカゲーラ造船所で軍艦を製造しており、米海軍の軍艦の7割近くは同造船所で建造されている。また、パスカゲーラに本社を置くVTハウター・マリーナ（VT Halter Marine）は、中型船舶の設計・建造に関して世界最大の規模を誇り、州内に総合修理施設と3つの造船施設を有している。



経済－主要産業

Major Industries



物流・倉庫業 *Distribution & Warehousing*

ミシシッピ州は米国中部に位置し、空港、州間高速道路、水路など物流インフラが充実している。物流センター事業者向けのインセンティブも用意されており、物流・倉庫業の発展を後押ししている。同州に物流拠点を置く企業には、航空貨物輸送大手フェデックスや機械大手キャタピラー、シーメンス、ウォルマートなど。2019年には自動車部品大手オライリー・オート・パーツ（O'Reilly Auto Parts）や医療用品製造大手メドライン・インダストリー（Medline Industries）が同州に物流施設を開設すると発表。2020年6月には米国最大の

食品卸売協同組合Associated Wholesale Grocersが3億ドル規模の自動物流施設の建設を発表した。2020年11月には、アマゾン（Amazon）が州内3か所目となるフルフィルメントセンターをマディソン郡に開設すると発表、アマゾンの革新的なロボティクス技術を活用する同センターは、地元で1,000人以上の雇用を創出する見込み。



航空宇宙 *Aerospace*

航空宇宙産業は古くからミシシッピ州の主要産業の一つである。GEアビエーション（GE Aviation）、ロールスロイス、ロッキード・マーティンといった航空機メーカー大手が事業拠点を構えている。ハンコック郡にはNASA最大のロケットエンジン試験施設ジョン・C・ステニス宇宙センターがある。また、同州では無人航空機の設計、テスト、製造も盛んに行われている。ミシシッピ州立大学（Mississippi State University）は、連邦航空局（Federal Aviation Administration：FAA）に無人航空機研究拠点「Unmanned Aerial Systems Center of Excellence（ASSURE）」に指定されており、23の研究機関と民間パートナー100社以上とともにFAAの研究に協力している。



情報技術 *Information Technology*

ミシシッピ州には、34万マイル（約55万km）に亘る光ファイバーが敷設されていることや、工業用電気料金が安いといった理由から、データセンター・情報産業が伸びている。国土安全保障省のデータサプライヤー22社のうち15社がミシシッピ州ジョン・C・ステニス宇宙センター内の連邦政府シェアードサービスセンターNational Center for Critical Information Processing and Storage（NCCIPS）に所在している。また、ミシシッピ州立大学（Mississippi State University）は2013年に国家機密保全庁から、サイバー分野の学術研究拠点に与えられる「Center of Academic Excellence（CAE）in Cyber Operations」の認定を受けたほか、3つのサイバーセキュリティ専門の研究センターを擁している。



経済－企業

Major Companies

ミシシッピ州の事業所数、マイノリティ所有事業所数、 退役軍人所有事業所数（2012年）

事業所の種類	総数
事業所	235,454
マイノリティ所有事業所	74,824（事業所数比31.7%）
退役軍人所有事業所	26,789（事業所数比11.3%）

データ：米国情勢調査局

Fortune 500、Fortune Global 500企業がミシシッピ州に多数の拠点（2020年）

ミシシッピ州には、トヨタ自動車や日産自動車、コンチネンタルなどFortune Global 500に含まれる大手外資の多くが拠点を有している。同州ローレル（Laurel）に本社を構える養鶏業の大手サンダーソン・ファームズ（Sanderson Farms）はFortune 500の707位（2019年度売上：34億ドル）。



ジャクソン市内



ティショミンゴ州立公園



ビックスバーグ国立軍事公園



ビロクシの灯台

投資インセンティブ

Investment Incentives

ミシシッピ州は、同州に移転及び同州での事業を拡大する企業に対して、州所得税控除や売上税・固定資産税の控除を含めた様々なインセンティブを提供している。以下に主要なインセンティブを紹介する

ミシシッピ州政府の主な投資インセンティブ（2020年12月時点）

インセンティブ	概要
省エネ対策リボルビングローン基金（Energy Efficiency Revolving Loan Fund）	ミシシッピ州で建物や設備、生産工程の省エネ化を図る企業に、プライムレートより2%低い金利で最大50万ドルの融資を提供する。
製造業投資税控除（Manufacturing Investment Tax Credit）	ミシシッピ州で事業を2年以上行い、製造事業用の建物・設備に100万ドル以上を投資している製造業者は、一定条件を満たすプロジェクト投資額の5%について税額控除を受けることができる。
研究開発費割戻し制度（SMART Business Act）	ミシシッピ州で事業を行っている企業がエネルギー関連研究などの研究開発のために州内公立大学と提携する場合、研究開発費の総額25%（但し100万ドルを超えない）の割戻しを受けることができる。
クリーンエネルギー・イニシアティブ（Mississippi Clean Energy Initiative Program）	再生可能エネルギーの発電に使われるシステムや部品の製造を手がける企業に対し、10年間にわたる州所得税の免除を与える。受給資格は、最低5,000万ドルの投資と250人のフルタイム雇用の創出。
ヘルスケア産業ゾーン・インセンティブ（Mississippi Health Care Industry Zone Incentive Program）	州内のヘルスケアゾーンへの進出や事業拡大を図るヘルスケア関連企業に対し、10年間にわたる州所得税の加速減価償却控除や設備器具の購入に対する売上税の免除といった税優遇措置を与える。受給条件は、25人以上の雇用創出又は1,000万ドル以上の投資。
技能訓練所得税控除（Skills Training Income Tax Credit）	ミシシッピ州で雇用している従業員に技能訓練を提供する製造業、卸売業、加工業、研究開発施設、流通業、倉庫業の企業に対し、企業が負担した訓練費用の50%に相当する州所得税控除を与える。
観光業税還付制度（Mississippi Tourism Rebate Program）	州内で新たな観光プロジェクトを始めようとする事業者に対し、最大15年にわたり一定割合の売上・利用税を還付する。

出典：ミシシッピ州開発局

経済開発組織・商工会議所

ミシシッピ州の主要な経済開発組織および商工会議所・経済団体等は以下のとおり。

地	経済開発組織	商工会議所
ミシシッピ州	ミシシッピ州開発局（Mississippi Development Authority）	ミシシッピ経済評議会（Mississippi Economic Council）
ガルフコースト	ミシシッピ州経済開発湾岸同盟（Mississippi Coast Alliance for Economic Development）	ミシシッピ州ガルフコースト商工会議所（Mississippi Gulf Coast Chamber of Commerce, Inc.） グレーター・ジャクソン商工会議所（Greater Jackson Chamber Partnership）
ジャクソン郡	ジャクソン郡開発委員会（Jackson County Development Committee）	ジャクソン郡商工会議所（Jackson County Chamber of Commerce）
ガルフポート	ガルフポート都市開発局（City of Gulfport Urban Development）	
トゥーペロ/ リー郡	地域開発基金（Community Development Foundation）	

出典：各組織のウェブサイト

高等教育／特許

Higher Education / Patent



主要大学

U.S.News & World Reportの2021年大学ランキングにおいてミシシッピ州で上位に入った大学は次のとおり。

大学	順位
ミシシッピ大学 (University of Mississippi)	160位
ミシシッピ州立大学 (Mississippi State University, Starkville)	206位
ウィリアムケアリー大学 (William Carey University, Hattiesburg)	272位

出典：U.S.News & World Report 2021を基に作成

ミシシッピ大学

ミシシッピ大学は、1848年に設立された州立大学であり、大学都市オックスフォード (Oxford) にキャンパスを構える。ミシシッピ州の旗艦大学として「Ole Miss」の愛称で知られる。応用化学部、会計学部、歯学部、ジャーナリズム学部など15の学部があり、大学院には経営管理学、薬学、工学、教育学などの専攻がある。スポーツ活動が盛んなことでも知られ、オックスフォードのキャンパスには、6万人以上を収容可能なアメフト競技場ヴォー・ヘミングウェイスタジアム (Vaught-Hemingway Stadium) がある。



ミシシッピ州立大学

ミシシッピ州立大学は1878年に設立された州立大学で、スタークヴィル (Starkville) にキャンパスを構える。農学・生命科学学部、建築・デザイン学部、森林資源学部など12の学部がある。大学院では、獣医学の評判が高く、工学、経営学などもある。州の主要研究大学であるミシシッピ州立大学の2018年度の研究支出は、2億4,400万ドルに上り、ミシシッピ州内の研究機関の研究開発支出額の半分以上を占めた。



高等教育／特許

Higher Education / Patent

コミュニティカレッジ

ミシシッピ州には、15のコミュニティカレッジがあり、年間10万人の学生に250以上のプログラムを提供している。ミシシッピ・コミュニティ・カレッジ理事会（Mississippi Community College Board：MCCB）は、州内のコミュニティカレッジのための支援や調整を担う機関で、専門能力開発センター（Center for Professional Development Center）を通じて、コミュニティカレッジの教職員や管理者向けの様々な研修プログラムを提供している。

ミシシッピ州でのコミュニティカレッジと民間企業の提携例として、州の重要産業の一つ造船業がある。ミシシッピ・ガルフコースト・コミュニティカレッジ（Mississippi Gulf Coast Community College：MGCCC）は50年以上に亘り、同州最大の雇用主である造船大手ハンティントン・インガルス・インダストリーズと提携して造船業向けの人材開発や訓練プログラムを提供している。両者が2013年に共同開設したハーレー・リーブズ・バーバー海上訓練校（Haley Reeves Barbour Maritime Training Academy）では、年間800人を超える実習生が15の技能分野で研修を受けている。MGCCCは2020年9月にも、ミシシッピ州パスカゲーラに本社を置く造船会社Halter Marineと提携し、新たな技能実習プログラムを開始している。

特許

ミシシッピ州の2019年における特許取得件数は230件であった。同州では、ジャクソンのミシシッピ・ライブラリ・コミッション（Mississippi Library Commission）が、米国特許商標庁の特許商標リソースセンター（Patent and Trademark Resource Centers：PTRC）に指定されており、特許取得に関する情報を提供する専門スタッフが配備されている。

ミシシッピ州の米国特許取得件数 （2019年1月1日～12月31日）

地域	特許取得件数
ミシシッピ州	230
米国合計	186,118
海外からの取得	204,985

データ：米国特許商標庁



スタートアップ

Startups

ミシシッピ州のスタートアップ企業を支援する主な組織は以下のとおり。

組織（本社）	概要
●● Innovate Mississippi （ジャクソン）	1998年にミシシッピ州内の技術中心の経済開発を推進する目的で設立された非営利団体Mississippi Technologyを前身とする組織で、2012年に現在の名称に改称した。20年以上にわたり、1,400以上の新興企業の発展を支援し、1億7,900万ドルを超えるシード・ベンチャーキャピタル投資への橋渡しを行った。Innovate Mississippi自身も、ハイテク系のスタートアップ企業を対象とするシードファンド「Mississippi Seed Fund」を運営している。また、プログラマーを養成するMississippi Coding Academicsの運営も行っている。
● The Innovation Hub （オックスフォード）	ミシシッピ大学のリサーチパークInsight Parkに設置されているインキュベーターであり、コワーキングスペースやネットワークの機会、ミシシッピ大学の研究リソースなどを提供している。
● Mississippi Angel Investor Network （リッジランド）	ミシシッピ州で起業したテクノロジー系のスタートアップとエンジェル投資家をつなぐエンジェル投資家グループで、ソフトウェアやライフサイエンス、コミュニケーション分野の企業による25万～80万ドル規模の資金調達を支援している。
● The Accelerator （ハッティズバーグ）	南ミシシッピ大学（The University of Southern Mississippi）が運営する産学連携パーク「Innovation and Commercialization Park」にあるアクセラレーター施設で、製造業のスタートアップに必要な最新の設備や支援を提供している。

● VC ● アクセラレーター ● インキュベーター

出典：各組織のウェブサイト

“

世界中からミシシッピ州と組みたい雇用創出企業を探してくる。
州内で成長したい企業を掘り起こす。
イノベーションを起こす上での障壁を低くする。

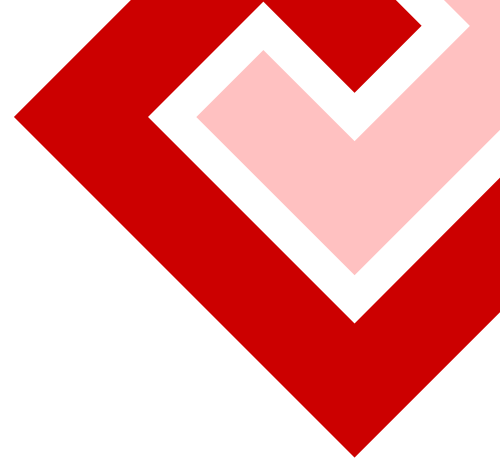
我が州が最も容易にビジネスを始め、伸ばせる場所
になるよう全力を尽くす。

”

2020年1月14日 就任演説
テート・リーブス ミシシッピ州知事

ライフスタイル

Life Style



生活基本データ（調査期間：2015～19年）

生活基本データ	ミシシッピ州	米国全体
世帯所得（中央値、ドル）	45,081	62,843
住宅価格（中央値、ドル）	119,000	217,500
家賃（中央値、ドル）	780	1,062
持ち家率（%）	68.2%	64.0%

データ：米国国勢調査局

人気居住エリア

州都ジャクソンの北部郊外にあるマディソン（Madison）は、公立学校の評判が良く、高級住宅の所有者が多く、家族向けの住宅地として人気が高い。また、同じくジャクソンの郊外にあるリッジランド（Ridgeland）は、住宅価格がマディソンよりも廉価で、優れた公立学校も揃っていることから、住宅を所有しないヤングプロフェッショナルにも好まれている。



日本関係コミュニティ

ミシシッピ州のアジア人は、総人口の1.1%と少ない。ミシシッピ日米協会（The Japan-America Society of Mississippi）が中心となり、日米の文化交流を推進している。ミシシッピ大学内には同大と進出日系企業の支援を受けて2008年にノースミシシッピ日本語補習校（North Mississippi Japanese Supplementary School at The University of Mississippi）が設立された。日本の教科書を用いて小学生から中学生までの学習を支援している。



交通

米国国勢調査局によると、2015年から2019年におけるミシシッピ州の16歳以上の住民の通勤手段は車、トラック、バンを一人で運転が85.1%、車、トラック、バンの相乗りが9.3%、公共交通機関（タクシーを除く）が0.3%、徒歩が1.4%と、車を利用する人が圧倒的に多かった。また、同期間のミシシッピ州の通勤時間平均は24.8分で、全米平均の26.9分よりも2分ほど短い。

ライフスタイル

Life Style

ミシシッピ州には豊かな自然や南部の歴史、文化に触れる名所が多い。同州は、ブルースをはじめ、ジャズ、ロック、カントリーなど様々な音楽との縁が深く、州境には「ようこそ、米音楽発祥の地ミシシッピへ」の標識が掲げられている。

自然公園

メキシコ湾岸には美しい白浜が広がるガルフ・アイランズ国立海岸公園（Gulf Islands National Seashore）がある。北東部のティショミンゴ郡（Tishomingo County）には、ティショミンゴ州立公園（Tishomingo State Park）がある。1万年以上前から使われてきた道を整備したナチェス公園道路（Natchez Trace Parkway）は森林の間を抜ける人気のドライブコースである。



ガルフ・アイランズ国立海岸公園

博物館／美術館

州都ジャクソンにはミシシッピ歴史・公民権博物館（Museum of Mississippi History and Mississippi Civil Rights Museums）や第二次大戦時の駆逐艦キッド（USS KIDD）博物館、北東部インディアノーラには「ブルースの神様」B.B.キング（B.B. King）とブルース誕生の地ミシシッピデルタ（Mississippi Delta）の文化を伝えるB.B.キング・ミュージアム・アンド・デルタ・インタープリティブ・センター（B.B. King Museum and Delta Interpretive Center）、州西部メリディアンには州の文化芸術を伝えるミシシッピ・アーツ&エンターテイメント・エクスペリエンス（Mississippi Arts & Entertainment Experience）などがある。ミシシッピ州出身のロック歌手エルビス・プレスリーの出生時の家も人気の訪問場所である。メキシコ湾岸ガルフポートにある海洋哺乳動物研究所（The Institute for Marine Mammal Studies）には、イルカの救護センターがある。



ビックスバーク国立軍事公園

南北戦争の激戦地となったビックスバーク（Vicksburg）には、国立軍事公園（Vicksburg National Military Park）や、南北戦争で就役し沈没した北軍の砲艦カイロ（USS Cairo）を展示しているU.S.S.カイロ博物館（USS Cairo Museum at Vicksburg National Military Park）がある。南北戦争の史跡としては全米最高峰の秀逸さで歴史ファンを魅了する。ビックスバークは米国でコカ・コーラの瓶詰め販売が始まった町としても知られる。



エルビス・プレスリー出生の家

スポーツチーム

米国のメジャープロスポーツを代表するチームはないが、ミシシッピ大学アメフトチームのレベルス（Ole Miss Rebels）は、地元住民を中心に人気である。

住民気質

ミシシッピ州の人々は、「サザン・ホスピタリティ（南部のおもてなしの心）」の言葉どおり、他人を暖かく親切にもてなす気質で知られており、近所の住人同士も親しい間柄であることが多い。家の玄関前のポーチで、隣人と気さくに長話をする光景が良く見られ、助け合う精神も旺盛である。また、日曜日の朝には教会に行く信仰心の強い人が多く、礼儀作法を重んじる人が多いのも特徴である。

A large graphic element on the right side of the page. It consists of a thick red horizontal bar that transitions into a diamond shape. Inside the diamond, there are three concentric, nested diamond shapes. The outermost diamond is red, the middle one is white, and the innermost one is a light pink color.

JETRO

ジェトロ・ヒューストン事務所
1221 McKinney Street, Suite 4141,
Houston, Texas 77010, U.S.A.
E-mail: inqu-hou@jetro.go.jp

写真：引用記載が無いものはShutterstockの素材を基に作成。Images used under license of Washington CORE with Shutterstock.com.

制作協力 Washington CORE, L.L.C